

序

現行のトヨタ マークIIは、昭和59年 8月にフル モデル チェンジを実施し誕生しましたが、高級・高品質な車を求める上級小型車市場にあつて、その近代的スタイルと滑らかな走りを備えたハイ グレード パーソナル カーとして高く評価され、発売以来多くのお客様にご愛用いただいております。

この度、ツインカム 24バルブで好評を得ている1G-GEU エンジンをベースに日本で初めてツイン ターボ チャージャを装着し、大幅な性能向上をはかつたスーパー スポーツ エンジン《LASRE 1G-GTEU エンジン》を開発し、マークII ハードトップに新搭載するとともに、装備の充実をはかりました。

これらにより、車両の基本性能、操縦安定性、快適性などにおいても、より一層余裕のある運転を可能とし、完成度が高く魅力的な商品価値を持つたハイ グレード パーソナル カーとして今後とも幅広いお客様に誇りと満足を持つていただけるものと確信いたしております。

なお、開発にあたりましては、以下の点を重点にいたしました。

▶開発のテーマ

●時代をリードする本格的高級GT

1. 1G系エンジンの頂点を極めるツイン ターボ エンジン
 - ・ツイン ターボ チャージャの採用
 - ・水冷式インタークーラの採用
 - ・ノック コントロール システムの採用
 - ・DRD (ダイオード ロータ デイストリビューション) の採用
 - ・エンジン直付け水冷オイル クーラの採用
2. 本物の味を追求したサスペンション
3. 高級GTにふさわしい装備品
 - ・本格的スポーツ シート
 - ・プログレッシブ パワー ステアリング
 - ・革巻き3本スポーク ステアリング ホイール
 - ・ピレリー社製205/60R15 P6 タイヤ
 - ・15インチ タイヤ専用大型フロント ディスク ブレーキ
 - ・電動格納式ドア ミラー

1. 本書は昭和60年10月現在の生産車両を対象に解説してあります。その後の生産車両につきましては、仕様の変更などにより本書の内容と異なることがありますので、あらかじめご承知おきください。
2. サービス上必要な事項につきましては、修理書、配線図集、パーツ カタログなどをご参照ください。

昭和60年10月(1985-10)

トヨタ自動車株式会社
サービス部